

みらくる

No.346

2

今月の

おきたま 男子

置賜管内で活躍する若手の組合員や職員を紹介するコーナーです。

矢久保 翔 (やくぼ しょう)

就農10年目 | 長井市 和牛肥育・稲作農家

肥育牛100頭と「はえぬき」や「コシヒカリ」など約9割の作付けをしています。牛の風邪や病気を早く見つけられるよう1頭1頭に気を配って取り組んでいます。肥料・飼料の高騰などで厳しい状況が続いていますが、皆さんに「おいしい」と米沢牛を食べていただけるよう頑張ります！

※マスクをはずして撮影する際は、感染防止対策に万全を期して実施しております。

特集 JA青年組織活動実績発表



製品上の特定ウイルスの数を減少させます

無機抗ウイルス加工剤・印刷 印刷面（表紙・裏表紙） JP0612689X0002P

！注意事項 ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません ・SIAAの安全性基準に適合しています

SIAAマークはISO 21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を受けています
FSC
www.fsc.org
FSC® C102101

特集

JA青年組織活動実績発表

今月号では、昨年12月10日に山形市の「協同の杜」で開催された「令和4年JA山形県青年大会」において「JA青年組織活動実績発表」の部で最優秀賞を獲得した、米沢地区青年部山上支部の近田智信さんの発表を紹介します。なお、「手作り看板コンクール」では先月号の『みらくる』でご紹介した白鷹地区青年部東根支部の看板が最優秀賞に選ばれました。

JA青年組織活動実績発表 最優秀賞

JA米沢地区青年部の

これまでと今後の展望

米沢地区青年部

近田 智信

「Food Action」

これまで私たちはこの言葉を掲げて発表に臨みました。

しかし、その後のコロナウイルスという今までにない感染症が蔓延し、私たちの生活、そして青年部活動にも大きな影響を与え、今まで当たり前であったことが当たり前でなくなってきたことが当たり前ではなくなりました。世の中へと変わってしまいました。これから発表するのはコロナ前と

コロナ後の活動の変化と今後の展望についてです。

私たちが住む米沢市は山形県の最南端、最上川の源流である吾妻山のふもとに位置し、四季の美しさと古い歴史のある上杉の城下町です。米沢織に代表される伝統産業に加え、有機E1やノートパソコンの生産といった工業も盛んな地域です。

農業においては稲作のほか花卉・野菜を中心とした園芸作物、GI認証を受けたことで、より知名度を増した米沢牛に代表される畜産業、館山リンゴやサクランボといった果樹栽培とさまざまな形態で営農がなされています。

また、開通から5年目になる東北中央道とそこに併設された道の駅米沢が県の南の玄関口として多くの観光客を招き入れています。

私たち米沢地区青年部は盟友数103名8支部で構成されており、本部事業とは別に支部ごとに独自の活動も行っています。また本部としては「田んぼアート」事業への協力に

米沢地区青年部

- 盟友数103名8支部で構成
- 支部ごとに独自の活動を行う



はじまり、JA主催の「米澤米まつり」と上杉神社参道で「秋の軽トラ市」を行い、農産物の販売を行うことで地産地消の呼びかけと消費拡大をアピールしてきました。

1 田んぼアート

田んぼアートは今年で16回目を数える事業で、行政と農協、小野川温泉組合とで連携して行っている事業です。2018年と2019年は一般公募で選ばれた図柄を描きました。(2018年「直江兼統400回忌」とデビュー10周年を迎える米沢市のマスケットキャラクター「かねたん」)。2019年「米沢のいいところいっぱい」と題し、米沢のいいところを漢字の「米沢」に当てはめて表現。「米」部分は温泉、リンゴ、米、鯉。



最優秀賞を獲得した近田さん(右下)と上村洋太郎委員長(中央下)と島貫隆行PC操作者(左下)ら米沢地区盟友

「沢」部分を吾妻連峰の火焰滝（ひのほえのたき）と最上川、米沢牛、お鷹ぼっぼ、あじさい。」

田植体験や稲刈り体験には県内外から300人以上も集まり、中には、



海外からの参加者に加え、各種メディアから取り上げられたりと知名度の広がりを感じることができました。

また、事業に際し近隣の大学生ボランティア団体の参加協力、昼食時には小野川温泉による地元新米のおにぎりや豚汁や芋煮が振る舞われました。これにより、農産物のおいしさをアピール

してきました。

2020年はコロナ禍のため中止となり、2021年は「温泉娘」から「小野川小町」を



描きました。

田植えはコロナ禍での開催ということで、感染対策を行った上で開催しました。参加者は地元の小学生と米沢市内にお住まいの方に限定したことで80名しか集めることができず、昼食も用意出来なくなりました。

また、稲刈りに至っては、米沢市内にもコロナ感染者が増加したため中止となり、行政と農協、我々青年部とで協力して刈り取りとなりました。

今年度は16回目となり絵柄は7回目にも描いた「上杉鷹山」と「吾妻連峰と白馬の騎士」を描きました。

今年度はコロナワクチンの接種が広まったことで少しは規制が緩和され、田植え、稲刈り体験共に250名が参加してくれました。

しかし、相変わらず昼食は出せず、作業後に帰っていく参加者の後姿を見ると悔しさがこみ上げてきました。

2 学習田

米沢地区では16校中4校が学習田に取り組んでいました。

各支部で堆肥や肥料の散布から田植え、草取り、稲刈り、脱穀などを指導します。

田植え道

具も昔ながらの線引き「田植定規」を使っているしを付け手植え。

稲刈りも

手刈りとバインダーなどで行い、杭掛けやせ掛けで乾燥、脱穀は千歯扱きと足踏み脱穀機で作業を行っていました。

しかしコロナを機に学習田を辞める小学校も出てきました。ですが、学校から「今後、田んぼに触れる機会がないかもしれないから、なんとか触らせてあげたい！」との申し出もあり、3校が何らかの形で続けていくことになりました。

コロナ禍ということもあり密を避けるため、バケツ栽培や田植え機、コンバインなどの農業機械に加えドローンなどの最新機器を使用して教える支部も出てきました。

3 交流事業

各支部盟友が一堂に会し、ボーリング大会を通じて親睦を深める一大



事業です。各支部の農協事務局も参加しており、他支部の盟友との交流の場となっていました。

2020年は飲み会や室内でのスポーツも禁止されていた頃で、支部内でも交流が無くなり、新規盟友が入ってもなかなか盟友に紹介出来ない状況から、もどかしい日々が続きました。

また、農協職員も人事異動があると顔もわからず、まともに交流すら出来ない有様。

ようやくコロナが落ち着き、規制が緩んだ2020年7月に米沢地区の全盟友と農協職員を対象に農協の倉庫でBBQを企画しました。

60名を超える参加者が予定され、やっと交流会が出来ること喜んでいました。しかし、直前に中止となり悔しい思いをしました。

2021年は前年の中止が尾を引き企画すら出来ず。

2022年になってやっとボーリング大会とBBQを開催しました。BBQも一般客との接触を極力避けるため、ビルの屋上を借り自分たちで会場設営から料理の準備まで行い、久々の交流事業を楽しめました。

4 地域イベント

米沢地区の行事として米祭りや軽トラ市を行っていました。

「米澤米まつり」は長い歴史を持つ事業であり、米の消費拡大をはじめとして各種農産物の販売などを通して消費者に身近に地産地消をPRすることの出来る場となっています。支部ごとに野菜販売や餅振る舞い、飲食ブースなどを出店し、多くの人で賑わっていました。

軽トラ市では上杉神社の参道で、盟友ごとに野菜や果物、花卉などを販売していました。地元のお客様に加え観光客も多く、地元の野菜に興味を持ってもらうことで売り上げにつながり、大盛況となりました。

2020年は米祭りのみを開催し、出展ブースに軽トラ市を組み込んだ開催となりました。イベントが少ない年であったためか、予想を大幅に超える人出と売り上げで終わることが出来ました。

2021年は米祭りが中止となり、その翌月に規制が緩和される予定だったことから、米祭りに出店予定だった団体を取り込み、米沢市内のキッチンカーとの協賛で軽トラ市を行うこととなりました。

名前も「あおぞらマルシェ」とし新たな事業としました。

この年も昨年同様に新米やポン菓子の振る舞いなどが出来ず、キッチンカーもテイクアウトのみと制限が多く来客に不安がありました。予想以上に盛り上がりました。米沢市からは経済回復の一助になったと、好印象のお言葉をいただきました。

5 統廃合

以前からJA支店の統廃合の話がありました。2021年の総代会で正式に方針が発表され、それに伴い、我々青年部にも統合してはどうかとの提案が来ました。

現在、米沢地区では8つの支部があります。盟友の高齢化と脱退で盟友数が少なく、活動が出来ない支部、代替えが進み、若返った支部、あと10年は独自に活動できる支部、それぞれ異なる問題を抱える中、全体として統合することにメリットを見い出せず、まとまることを困難に感じています。

しかし、JAの方針では、出張所の統廃合で集まる場所が無くなることに加え、活動を支えてくれている事務局も米沢で1人になる予定と、

1本化しなければ活動すらままならなくなる事態に迫り込まれています。絶望的に感じる状況でしたが、どうせ1本化するしかないのであれば、これを一つの転機として、現在各支部で持っている問題点や利点を洗い出し、自分たちが活動しやすい組織を自分たちで作ろう！と、統合に向けて熱い議論を繰り返しています。

今後について

今、私たちは新たに2つの事業を考えています。それが出前授業と親育です。



出前授業は、県外に赴き今までの農業に触れる機会がなかった子ども達を対象に、ポット苗を使って

いちから米作りを体験してもらおうと、どういった過程で作られているかを学んでもらいたいと考えています。

次に親育ですが、田んぼが身近にある環境の中で育っても実際に米作

りがどのように行われているかを知らない方が多いことから、親も授業参観のような形で子ども達と一緒に参加し、学ぶ場を作りたいと考えています。

授業内容としては、今までも行ってきた学習田での米作り体験に加え、米の持つ栄養素や食べることでどのような効果があるかなど米の持つ魅力を知ってもらい、米の消費拡大につなげていきたいと考えています。

今、農業情勢は非常に厳しく、先の見通しが立たない状況が続いていますが、そんな時だからこそ力を合わせていくことが大事なのではないかと思っています。

私達は「農家」として、「青年部」として、これからも力を合わせて頑張っていきます。



2月の運勢
牡羊座
3/21~4/19

【全体運】コミュニケーション運が回復。話し合う姿勢は幸運も呼び込みます。頼み事もすんなり引き受けてもらえそう
【健康運】テレビを見ながらストレッチが吉
【幸運の食べ物】キャベツ

出荷規格を徹底し高品質を目指す JA促成山菜部会販売対策会議

JA促成山菜部会は11月29日、川西町のJA本店営農センターで販売対策会議を開き、おきたま産タラの芽の生産技術と販売対策について、協議が行われました。今年度のタラの芽の出荷数量は約2ト、販売金額は約1000万円を計画しています。

東京シテイ青果野菜第4部の佐藤修一調査役は「気象変動で販売状況も厳しいなかではあるが、目ざろえ会などで出荷規格などを確認し、品質の良いものを出荷できるように取り組んでほしい」と要望を述べました。



東京シテイ青果からの要望に聞き入れる参加者



おきたまの話題・出来事に
スポットを当て
いち早くお伝えします。

高値取引に市場沸く 第63回米沢牛枝肉共進会

米沢牛銘柄推進協議会は12月1日、米沢市の米沢食肉公社で第63回米沢牛枝肉共進会を開きました。73頭の米沢牛が出品され、1キロ当たりの平均単価は3647円、1頭当たりの平均価格は166万4076円の高値取引となりました。

生産者の肥育技術向上、販売関係者の通信販売やギフト販売などのさまざまな企画販売の努力により、枝肉価格は高値で取引され、コロナ禍以前の活気に満ちた市場となりました。



チャンピオン牛を確かめる購買者

少しでも社会福祉の支えに 「米沢米まつり」収益金寄付

JA米沢市農業振興組合長会は12月6日に米沢市のすこやかセンターで、「第34回米沢米まつり」の収益金の一部を米沢市社会福祉協議会に寄付しました。例年、米沢米まつりの収益金の一部が寄付され、寄付金は地域福祉推進事業などで活用されています。

振興組合長会の安部憲一会長は「2年ぶりに米沢米まつりを開き、寄付することができた。コロナ禍や物価高騰で厳しい社会情勢だが、少しでも地域福祉の支えになれば嬉しく思う」と話しました。



米沢米まつりの収益金を手渡しする安部会長(右)と受け取る米沢市社会福祉協議会の菅野紀生常務理事兼事務局長(左)

好調な取引となった子牛市場



好調な取引で一年を締めくくり 置賜家畜市場子牛せり

2022年最後となる子牛のせりが12月2日、川西町の置賜家畜市場で行われ、子牛207頭が取引されました。雌牛は平均価格が58万7014円(前回対比8%減)、最高価格が111万9800円(同12%増)となり、去勢牛は平均価格が63万9250円(同8%増)、最高価格が120万6700円(同12%増)で取引されました。

市場では多くの子牛が高値で取引され大きな賑わいを見せました。また、会場内には第12回全国和牛能力共進会での功績を称えた特大パネルが設置されました。

お正月用のフラワーアレンジメントを仕立てる 第2回シーダー研修会

J A女性部は12月6日、川西町のJ A本店で「第2回シーダー研修会」を開き、フラワーアレンジメント制作を学びました。長井市の生花店「花ショップポピー」の齋藤美佐子さんと鈴木のり子さんを講師に迎え、松や金柳などの木物とアイリスなどの花を使用し、新春を表したフラワーアレンジメントを仕立てました。また、「フッドドライブ」運動を実施し、部員からおみやぎ詰、衣料用洗剤などが持ち寄せられ、地域の福祉団体に提供しました。



フラワーアレンジメントを熱心に学ぶ女性部員

栽培管理について意見交換 ねぎ栽培講習会

J A「ねぎ振興部会」は12月8日、川西町のJ A本店営農センターで「ねぎ栽培講習会」を開きました。講習会では、(株)上のタネの長岡堅一営業部長を講師に迎え、長ネギの栽培管理全般や時期に応じた作型体系と品種の特徴について説明し、参加者は次年度の栽培方法について意見を交わしました。長岡営業部長は「収穫時期に合わせ、は種・定植を行い、定植後は雑草対策を徹底するように心掛けてほしい」と呼び掛けました。



長岡営業部長の説明に聞き入る部会員

米沢中央高校女子バレー部に
目録を渡す若林組合長



地元の応援を力に全国の舞台へ J A共済カップ「春の高校バレー」 県女子代表校の選手たちへ激励品贈呈

当J AとJ A共済連山形は12月8日、米沢市の米沢中央高等学校にて「J A共済カップ春の高校バレー・第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会」で県女子代表として出場する同校女子バレーボール部に地元の農畜産物を贈呈しました。贈呈式では、米沢牛10キとブランド米「つや姫」60キを贈り、J Aの若林英毅組合長は「おきたまの農畜産物で英気を養い、全国大会でも実力を発揮できるように頑張ってもらいたい」と激励の言葉を贈りました。



高品質・安定生産に向けて意見を交わす部会員

高品質・安定生産を目指して タラの芽伏込講習会

J A促成山菜部会は12月15日、川西町のJ A本店営農センターで「タラの芽伏込講習会」を開きました。講習会では、県置賜総合支庁西置賜農業技術普及課の梅津太一普及指導員と産地研究室の横山牧子専門研究員を講師に迎え、部会員は高品質・安定生産に向けて話し合いを行いました。促成山菜部会の伊藤敏行部会長は「本格的な出荷を目前に控え、改めて栽培管理方法を学び、品質と価格の向上を目指し頑張っていこう」と部会員に呼び掛けました。



2月の運勢
双子座
5/21~6/21

【全体運】 勢い余ってミスしても許してもらえそう。ポジティブなあなたの周りには味方が集まってきます。目標を伝えて
【健康運】 良い汗をかいて体力アップ。体調も改善
【幸運の食べ物】 小松菜

新たな技術に意見を交える 稲作振興会視察研修会

J A稲作振興会は12月15日と16日の2日間、宮城県の古川農業試験場と尾西食品(株)で視察研修会を行い、振興会役員やJ A職員が参加しました。尾西食品は、当J Aで取り扱う加工用米の取引先で、お湯15分、または水60分でふわりご飯が出来上がるアルファ米の商品を販売しています。アルファ米は非常用保存食品や山岳携行食などで広く利用され、年々需要が伸びています。研修会ではアルファ米の特長や今後の展望などの説明を受け、参加者は積極的に意見交換を行いました。



積極的に意見を交わす会員

本格出荷を目前に控え意見交換 啓翁桜出荷目ぞろえ会

J A枝物振興部会は12月16日、J A南陽支店で「啓翁桜出荷目ぞろえ会」を開きました。県冬の花を代表する啓翁桜の本格的な出荷を目前に控え、参加者は今年度産の販売計画や市場情勢などを確認しながら意見交換しました。目ぞろえ会では、参加者が現物を手に取りながら出荷基準を確認しました。また、花付きの状態や新梢の長さ、枝の品質、束の枝構成など、品質の統一と安定出荷に向けて話し合いました。



出荷基準を確認し合う参加者

おきたまに大型農業倉庫完成 山形おきたま中央倉庫竣工式

白鷹運送(株)は12月18日、川西町にある広域選果場「おきたま園芸ステーション」に隣接して建設した大型農業倉庫「山形おきたま中央倉庫」の竣工式を行い、当J AやJ A全農山形などの関係機関が集まりました。J Aの経済事業改革のひとつとして白鷹運送(株)と協業し、J Aの米を中心に入庫する計画となっています。竣工式では、白鷹運送(株)の早田久次代表取締役やJ Aの若林英毅組合長などが代表して玉串を捧げました。



倉庫の完成を祝う関係者

次年度の取組みに向けて意見を交わす参加者



次年度栽培と販売について話し合い きゅうり振興部会

J A「きゅうり振興部会」は12月16日、川西町のJ A本店営業センターで今年度産の販売実績や次年度への対応などについて会議を行い、部会員や関係機関などが集まりました。会議では、次年度の良品種多収穫長期出荷の実現に向けた生産体制やおきたま広域共選のブランド化を図る共選体制などについて話し合いました。振興部会の井渕博昭部会長は「次年度は栽培基準を部会員と共有し、良品質・安定出荷の実現を目指していく」と話しました。

ひょう害リンゴの出荷規格について話し合う部会員



生産者手取りの最大化に向けて ひょう害リンゴ生産者支援企画

JA「りんご振興部会」は、米沢市館山地区で生じた降ひょうで被害を受けた生産者を支援するため企画し、9月から12月に掛けて約2268^キのリンゴを販売しました。

今回の企画では中生種や晩生種などの収穫時期に合わせて3回行われ、出荷目ざろへ会で規格を定めて、行政やJAなどの関係機関に販売しました。大好評につき全ての開催で即時完売となり、被害果の市場流通と比べて高値で取引され、生産者手取りの最大化につながりました。

「おきたまブランド」の更なる向上を目指して さくらんぼハウス栽培研究会通常総会

JA「さくらんぼハウス栽培研究会」は12月19日、JA南陽支店で「さくらんぼハウス栽培研究会通常総会」を開きました。総会では次年度の事業計画など6議案が上程され、全ての議案が可決されました。

次年度は「おきたまブランド」の更なる向上を目指し、会員相互の栽培技術の研鑽による高品質で安定した生産体制の構築やJA「さくらんぼ振興部会」との連携した生産・販売対策の徹底を図る方針を立てました。



意欲的に意見を交わす会員

JA山形おきたま

西大塚きゅうり団地

川西町で きゅうりを 作ってみませんか？

きゅうり
生産就農者
大募集！

募集対象

きゅうり栽培に取り組みたい
置賜地域内にお住まいの方

対象作物

夏秋きゅうり(露地栽培)

栽培場所

西大塚きゅうり団地 川西町西大塚地区(置賜総合病院より車で3分)

本格的に農業をしてみたいけれど土地も機械もない...

そんな悩みにJA山形おきたまがお答えします！
新規就農、栽培について気になることは何でもご相談ください。栽培について個別の相談会を随時開催しております。また、時期により圃場見学会や講習会も開催しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

初期投資を抑えて農業を始めるにはどうしたらいい？

きゅうり栽培が気になるけれど、なにから始めたらいいかわからない

団地栽培3つのメリット

- 1 充実した設備で初期投資が軽減
- 2 苗や資材の購入のみで栽培スタート
- 3 栽培から販売まで安心サポート



ご相談・お問合せ お気軽にどうぞ

JA山形おきたま
園芸生産指導課 東部園芸センター
〒992-0472 山形県南陽市宮内864
TEL 0238-45-3005 FAX 0238-45-2071



2月の運勢
獅子座
7/23~8/22

【全体運】注目されやすいので身を律していきましょう。公平公正を心がけると良い方向へ。頼まれ事は引き受けると吉
【健康運】健康セミナーに参加すると得るものが大
【幸運の食べ物】コリ根

税務署からのお知らせ

確定申告もスマホの時代です！

《 自動計算・自動入力・自宅から 》

スマホで申告！



税務職員ふたば

【新機能】令和4年分(令和5年1月以降)

青色申告決算書・収支内訳書がスマホで作成可能になります！

スマホのカメラ機能を利用

給与所得の源泉徴収票を読み取り(自動入力)できます！

「マイナンバーカード」+「マイナンバーカード読取対応のスマートフォン」で確定申告！

マイナポータル連携で更に便利(令和5年1月以降)
(例)医療費 1年間分の情報が取得可能になります！

申告書データ(帳票)はPDFで保存されます
自宅のプリンタや、コンビニ等の有料プリントサービスを利用して、保存した申告書データを印刷できます！



確定申告書等作成コーナーの入力方法は、動画で確認できます。

詳しくは「国税庁ホームページ」をご確認ください。

消費税の

事業者の方へ

令和5年10月 インボイス制度が始まります！

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始されます。

インボイスを発行できるのは、「インボイス発行事業者」に限られ、制度開始時にインボイス発行事業者になるためには、原則、**令和5年3月31日**までに登録申請が必要です。**登録を受けると、課税事業者として消費税の申告が必要**となります。なお、登録を受けるかどうかは事業者の方の「任意」です。

現在、消費税「免税事業者」の方も、ご自身の事業実態に合わせて、インボイス発行事業者の登録を受けるかをご検討ください。

【インボイス制度特設サイト】

インボイス制度のより詳しい情報や、国税庁が行っているオンライン説明会の模様、申請手続きに関することやQ&Aなどを掲載しています。

特設サイト



税務職員ふたば

令和4年12月 スマホアプリで納付手続が可能に！



税務職員ふたば

スマホアプリ納付とは、スマートフォン決済専用の Web サイト(国税スマートフォン決済専用サイト)から、納税者が利用可能な Pay 払い(〇〇ペイ)を選択して納付する手続です。

「国税スマートフォン決済専用サイト」は、国税庁長官が指定した納付受託者(GMO ペイメントゲートウェイ株式会社)が運営する国税のスマホアプリ納付専用の外部サイトです。

ご利用可能な Pay 払いや
納付手続きなど、
詳しくは「国税庁ホームページ」を
ご確認ください。



米沢税務署・長井税務署

農業人

事務局 始めに現在の仕事の内容を教えてください。

吉田さん 私はアスパラガスを約40坪栽培し、他にも父と共に稲作に取り組んでいます。主に「つや姫」「コシヒカリ」などを約7畝作付けしています。
事務局 就農を志した経緯を教えてください。

吉田さん 幼い頃から農業に関わってきましたが、将来は農家として働くのではなく、安定した仕事に就きたいと思っていました。就農する以前は、建築物や樹木などを別の場所にそのまま移動する曳家と呼ばれる仕事をしていました。

就農したきっかけは、父が高齢になり、1人で農業をしていくのは大変だと思ったからです。父の支えになりたいという気持ちが強かったです。

事務局 アスパラガスを栽培しようと思ったのはなぜですか。

吉田さん 仲の良い友達から「アスパラ作ってみないか」という薦めを受けたからです。個人でも何か農業を始めようと思ったタイミングだったの



南陽地区青年部
よし だ たち
吉田 太一 さん
昭和58年12月26日生まれ (39歳)

で、即決して挑戦しました。

事務局 就農して良かったことや印象に残っていることがあれば教えてください。

吉田さん 自分でやりたいことを決めて取り組むことができ、努力した分だけ成果がついてくるとやりがいを感じます。

事務局 逆に農業をしていて大変だったことは何でしょうか。

吉田さん 就農して2年目に大雨の被



アスパラガス栽培に取り組む吉田さん

害を受けたときです。今年新しく場所を変えて再開できましたが、当時は圃場が使えなくなり大変でした。

事務局 青年部に加わってみたい感想を教えてください。

吉田さん 当時、青年部に加わっていなかった友人を誘って一緒に加入しました。コロナ禍ということもあり大きな活動は出来ていませんが、農家のつながりが増え、相談する機会が出来たことは良かったです。

事務局 農業にあたって気をつけていることや、こだわりを教えてください。

吉田さん アスパラガスが病気になるようにこまめに防除などを行うことです。アスパラガスは、1回植えると10年ほど栽培できる作物なので、菌が蔓延しないように圃場の管理を徹底しています。

事務局 今後の目標を教えてください。

吉田さん アスパラガスのブランド力を強くしていきたいです。アスパラガスは全国的に栽培されていますが、おきたまのアスパラガスというブランド力が強くなれば、栽培環境や生産者への支援も良くなり、アスパラ農家も増えるのではないかと思います。また、父の仕事が少しでも多く覚え、力になってあげたいと思っています。

事務局 話は変わりますが、趣味やプライベートはどのように過ごしていますか。

吉田さん プライベートでは、アスパラ農家の仲間が集まってお酒を飲んだり、近況についてお話を楽しくしています。

事務局 最後に読者の皆さんへ「ひと言」をお願いします。

吉田さん 現在、農家にとって厳しい環境ですが、少しでも農業を盛り上げていけるよう、農家同士支え合って頑張っていきたいと思います！

【聞き手】南陽地区青年部事務局
高橋 瑠衣



JA 女性部

★
地域で輝け！

小国地区女性部

*部長 齋藤 誠

*部員数 37人

小国地区女性部は、直売『恋っちゃん市場』を中心に昨年度出来なかった朝日町や寒河江市などの産直市を巡る研修旅行やクリスマス会など、3年ぶりに活発な活動を行いました。

また、若手の育成として今年度より女性部若手メンバーを中心に『サークルおむすび』を立ち上げ、『小国町移住者コミュニティつむぐ』が主催するSDGsをテーマにした『つむぐマルシェ』に参加しました。『つむぐマルシェ』は主催者メンバーをはじめ、小国町に関わりを持つ方や、SDGsに共感した方が中心となってお祭りイベントなどを企画し、町民の皆さんとのふれあいの場を提供する活動に取り組んでいます。若手の女性部員が中心となって、JAで取り扱うジュースやキュウリなどの販売を行い、多くの町民と交流しました。そこでの活動が実を結び、秋には、再生エネルギーをテーマにした『再エネフェス』から女性部に声を掛けていただき『出張恋っちゃん市場』を出店しました。部員手作りの舞茸ご飯と新米のおにぎりセットや新鮮野菜などの販売と芋煮の振る舞いを行い農業と食のPRを行いました。

他にも花植え活動を行い、プランターに花を植えて小国支店経済事務所の前に飾りました。色とりどりの花が飾られ、町民の皆さんからも好評でした。

今後の活動として、2月の研修会やペットボトルキャップ集めのボランティア活動など予定しています。降り積もる雪に負けず、元気に活動をしていきます。



「サークルおむすび」研修会



つむぐマルシェ



クリスマス会



恋っちゃん市場



研修旅行



花植え活動

おきたまクッキング

今月号では冬野菜を使用した炒め物と、フルーツたっぷりデザートとの2品となります。どちらもお手軽に作れる品となっています。「フルーツヨーグルトサラダ」にはお好みのフルーツを入れて、ぜひ自分だけの1品を作ってみましょう！

◆ 材料のマークについて

大 = 大さじ 小 = 小さじ

白菜と豚肉の味噌炒め



材料 (2人分)

白菜	1 / 8カット	約400g
豚バラ肉 (薄切り)		150g
梅干し	2個 (種を取って20g位)	
① 味噌・みりん・酒	各	大 1
しょうゆ		小 1

作り方

- ①白菜は葉と軸に分け、軸は繊維に沿って長さ5cm、幅1.5cmの棒状に切り、葉はザク切りにする。梅干しは種を取りたたき、他の①の調味料とあらかじめ混ぜておく。豚バラ肉は食べやすい長さに切り、片栗粉をまぶしておく。
- ②フライパンにこめ油を中火で熱し、豚バラ肉を炒め、色が変わったら白菜の軸を加えて炒め合わせる。白菜に油がなじんできたら白菜の葉と①の調味料を加え、炒め合わせる。葉がしんなりしてきたら火を止め、器に盛る。

POINT!

冬の定番野菜である白菜。鍋物や漬物のレパートリーが多いかと思いますが、炒め物も相性抜群です。味噌と梅干しの酸味でご飯が進みます。スピード勝負です。調味料はあらかじめ混ぜておくようにしてください。

エコープこめ油		大 1 / 2
片栗粉		大 1

おきたまのフルーツヨーグルトサラダ



材料 (5~6人分)

プレーンヨーグルト	1パック (400g)	リンゴ	1 / 2個
干し柿	3~4個	キウイフルーツ	1個
		マシュマロ	150g

作り方

- ①干し柿はへたを取り4~5等分に切っておく。マシュマロは1個を4等分にちぎる。キウイフルーツは皮をむき2cm角位に切る。
- ②保存容器にプレーンヨーグルトと①を入れて混ぜ半日置く。
- ③リンゴは食べる直前に皮をむき2cm角程度に切る。飾り用にリンゴの皮を少し残しておく。
- ④③のリンゴを、冷蔵庫で保存した②に入れさっくりと混ぜ器に盛る。(リンゴは食べる直前にヨーグルトに混ぜたほうがおいしいと思います)
- ⑤飾り用のリンゴの皮を細かく刻み④の上のにせる。

おすすめ!

愛菜館では季節ごとにさまざまな果物を販売しています。お店をのぞいてみると、干し柿やキウイフルーツなどもあります。そんな果物を甘いマシュマロと共にヨーグルトで和えて楽しみましょう。不思議なプルプル食感で冷やすだけのお手軽な一品です。お子さんと一緒にバレンタインデーに作ってみてはいかがですか? 果物なら、ラ・フランスやシャインマスカット、イチゴなど旬のものや、フルーツ缶詰でも構いません。



2月の運勢
射手座
11/23~12/21

【全体運】 その場しのぎの発言は首を絞めそう。言い訳よりおわびと改善案が大事。冷静に対処すればピンチがチャンスに
【健康運】 準備運動は念入りに。テーピングも◎
【幸運の食べ物】 カラシナ

クロスワードパズル Crossword puzzle



↓タテのカギ

- ① 2月の誕生石・アメシストは紫色の——です
- ⑥ 刻みたばこを詰めて吸う道具
- ⑦ Lが大ならMは
- ⑨ こうなった——を知りたいなあ
- ⑪ 暖炉にくべます
- ⑫ 3度の食事以外に食べるもの
- ⑭ バレンタインデーに実らせる人もいます
- ⑮ 囲碁や将棋の指し手の記録
- ⑰ 百貨店の——ガイドで目当ての売り場を探した
- ⑲ 昆布と——節でだしを取った
- ⑳ 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

→ヨコのカギ

- ① ウィンタースポーツの代表格
- ② 旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
- ③ お吸い物などを入れる器
- ④ 鬼は外、福は——
- ⑤ 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも?
- ⑧ 車のフロントガラスに付くとギラギラして厄介です
- ⑩ 旅先で眺めることもあります
- ⑫ もむと温くなるタイプもあります
- ⑬ 遅い時間まで寝ずにいること
- ⑭ 仁徳天皇陵もこの1つ
- ⑯ 水分補給に役立つ——飲料は、電解質を加えてあります
- ⑰ 働き者だといわれる昆虫
- ⑳ 天ぷらを天——に漬けて食べた

正解者に抽選でプレゼント

★米沢牛 (2名)

★クオカード (10名)

1	6			14	17	
2			12			D
3		9			18	21
		10		15		
4	7		13		19	
	8		11		20	
5				16		C

クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

ヒント

安全を確保して行いましょう。

応募方法

官製はがきなどにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・本誌やJAに関するご意見・ご感想を必ずご記入の上、〒999-0121 川西町上小松978-1 JA山形おきたま総務課宛にお送りください。
締め切り 2月2日(木)必着

1月号の正解は

A B C D
フリソデ

でした

1	ト	ソ		タ	ガ	ツ	キ
2	ツ	ム	ジ		シ	リ	ツ
3	パ	リ		シ	ヨ		ネ
	エ	イ	ヨ	ウ	シ		
4	メ		デ	キ		ユ	ミ
5	オ	デ	ン		プ	ラ	ン
6	ト	シ	シ	タ		フ	ジ

1月号当選者

★米沢牛 (2名)

佐藤 マリ子 様 川西町 山口 一郎 様 飯豊町

★クオカード (10名)

島 軒 恭子 様 米沢市 多 勢 信子 様 川西町
 原 田 理 恵 様 高島町 渡 辺 静子 様 長井市
 小 川 喜江子 様 高島町 布 施 典子 様 長井市
 東海林 利喜子 様 南陽市 沼 澤 桂子 様 白鷹町
 山 口 光子 様 南陽市 新 野 良子 様 白鷹町

※当選者ならびに手紙・イラストなど掲載時の住所、氏名の紹介について、ご了承のうえご応募ください。
 なお、応募ハガキの個人情報は、当JAの事業運営に関すること以外の目的には使用しません。





〈役員会だより〉 左記の事項を協議しました。

◎理事会の報告

第8回理事会

開催日/12月29日(木) 場所/本店

【協議事項】

- 第1号議案 令和4年度上半期仮決算監事監査意見書に対する回答について
- 第2号議案 利益相反取引の承認について
- 第3号議案 信用事業方法書の一部変更について
- 第4号議案 令和4年度第4四半期余裕金運用方針・計画について
- 第5号議案 令和2年産加工用米等の最終精算について
- 第6号議案 (株)ジェイエイサービスおきたま中長期経営計画(令和3年度~令和7年度)に伴う生活燃料拠点施設整備・車輛部門施設整備計画(案)について

◎監事会の報告

第10回監事会

開催日/12月29日(木) 場所/本店

【協議事項】

- 第1号議案 上半期監事監査意見に対する回答について
- 第2号議案 令和2年産加工用米等共同計算に関する監査結果について
- 第3号議案 安全・安心な農産物づくりに関する監査について
- 第4号議案 第3四半期監事監査の実施について
- 第5号議案 監事監査規程並びに監事会規則の変更について

2月の無料税務相談

当JAは、税に関するさまざまな相談を無料で承っています。相談ご希望の方は、予約制です。次の問い合わせ先までご連絡ください。

▼開催日時・場所

2月15日(水)午前10時~午後3時

本店(川西) ☎46-3112

▼相談税理士 仁科孝先生

2月の無料法律相談

当JAは、無料で法律相談を承っています。相談ご希望の方は、各支店・出張所にお申し込みください。

▼開催日時・場所

2月20日(月)午後3時~午後5時

本店(川西)

▼相談弁護士 倉岡憲雄先生

▼相談内容 交通事故、相続など

年金受給予定のみなさまへ

JA山形おきたま年金セミナー

知って得する年金のお話を年金の専門家(社会保険労務士)が分かりやすく丁寧に解説いたします。



こんな疑問ありませんか?

- ・年金はいつから、いくらもらえるの?
- ・どんな手続きが必要なの?
- ・まだ働くから年金の手続きはしなくていいよね?
- ・働きながら年金ってもらえるの? 損はないの?
- ・年金受取を始めてから働くと年金が減るってほんと?
- ・働きながら年金をもらうと、給与とどんな調整があるの?
- ・年金を増やす方法ってあるの?



開催日時 令和5年2月4日(土) 9時30分~11時45分
受付時間:9時15分より

会場 〒999-0121 川西町大字上小松978-1
JA山形おきたま 本店2階ホール

参加料 無料

参加者人数 30名(先着順)

参加申込先 最寄の支店・出張所

※定員になり次第締め切らせていただきますのであらかじめご了承ください。
※新型コロナウイルスの感染状況により、開催を中止する場合がございます。

※詳しくはお近くの支店・出張所へお問合せください。



2月の運勢
水瓶座
1/20~2/18

【全体運】非常にパワフル。リーダーシップを発揮して称賛を浴びます。遅れが出そうな部分へのフォローはきめ細かに
【健康運】元気いっぱい。ハードなスポーツを楽しんで
【幸運の食べ物】キウイ



JA山形おきたま

ローンキャンペーン

地域のみなさまの
ライフプランを応援します!

マイカーの夢を応援!
マイカーローン

お子様の未来を応援!
教育ローン



最大引下げ後
変動金利

年

1.60%

+保証料率

(令和4年11月1日 現在)下記の金利引下げ条件を必ずお読みください。

**ネット
仮審査OK!**

[実施期間] 令和4年11月1日 ~ 令和5年4月30日 好評受付中!

金利引下げ条件項目	引下げ利率
①当JAの組合員	0.1%
②JA住宅ローンをご利用中	0.1%
③給与振込口座を当JAにご指定	0.1%
④JAカードご契約またはこれからご契約	0.1%
⑤JAネットバンクご契約またはこれからご契約	0.1%
⑥年金振込ご指定またはこれからご指定	0.1%
⑦公共料金振替口座を当JAにご指定	0.1%
⑧ネットによる事前審査をお申込み	0.1%
⑨JAマイカー/教育ローンをご利用中または完済後2年以内	0.1%

*詳細についてはお近くのJAバンク窓口へお問合せください。

	JAマイカーローンの商品概要	JA教育ローンの商品概要
ご利用いただける方	●お借入れ時の年齢が満18歳以上で最終償還時の年齢が満80歳未満の方 ●前年度税込年収が200万円以上ある方 ●当JAが指定する保証機関の保証が受けられる方 ●その他当JAが定める条件を満たす方	●お借入れ時の年齢が満20歳以上で最終償還時の年齢が満71歳未満の方
お使いみち	●自動車購入資金(新車・中古車・自動二輪) ●自動車購入時の諸費用(税金・自動車共済(保険金)掛金、登録諸費用等)、車検・整備の費用 ●運転免許の取得費用 ●簡易な車庫建設のための費用(100万円以内) ●他金融機関等から借入中の自動車資金の借換資金	●就学されるご子弟の教育に関するすべての資金(借入申込日から2ヶ月以内にお支払済の資金を含む)とし、資金使途の確認可能なもの。 ●(例)教育施設へ支払う入学金、授業料、学費、アルバイトの家賃等 ●他金融機関から借入中の教育資金の借換資金
お借入金額	●10万円以上1,000万円以内(所要金額の範囲内)	
お借入期間	●6ヶ月以上10年以内	●最長15年(在学期間+9年)以内
ご返済方法	●元利均等返済(月払方式またはボーナス月増額返済併用方式)	
担保・保証人	●原則不要	
保証機関・保証料	●山形県農業信用基金協会の場合(年0.5%)	

◎表示金利は、令和4年11月1日以降にお申込みいただき、令和5年4月30日までに借入された場合の適用金利であり、お借入当初に適用されるものです。
 ◎融資利率はお申込日または、ご融資実行日の金利のいずれか低いほうで適用されます。
 ◎なお、金利情勢等の変化により、本チラシの表示金利を異動させていただく場合があります。
 ◎お借入後の利率は当JAの基準金利により、年2回の基準日(4月1日および10月1日)に算出を行います。
 ◎審査の結果、ローン利用のご希望に満たない場合もございますので、ご了承ください。
 ◎店頭にて返済額の試算を承っております。
 ◎ローン商品の詳しい内容については、店頭に説明書をご用意しております。
 ◎金利引下げ条件となっているお取引が解消された場合、およびご返済の滞りなどが発生した場合には、引下げ後金利の適用を中止し、店頭標準金利に引き上げさせていただきます。
 ◎ご返済期間終了までの間に、繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途当JAの手数料が必要となります。
 ◎金利などの融資条件は各JAによって異なりますので、実際の適用金利は各JAにお尋ねください。

店頭基準金利

年 2.10%より

最大

年0.50%引下げ

※複数の条件に該当する場合でも、最大年0.50%引下げとなります。

「JAとのお取引はこれから」というお客さまもお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。)



スマートフォン、
タブレットからも
仮審査できます!
お申込みはこちら

●詳しくはJA窓口へ
 米沢支店 0238-22-0430
 たかはた支店 0238-52-0057
 南陽支店 0238-45-3001
 川西支店 0238-42-3125

あやめ支店 0238-83-3511
 白鷹支店 0238-85-2126
 飯豊支店 0238-72-2007
 小国店 0238-62-2092

JAバンク山形県 ©よりぞう



2月の運勢
魚座
2/19~3/20

【全体運】 困り事は改善の兆し。周囲を巻き込んで皆で取り組みましょう。ギブ・アンド・テイクが成功のごつ
 【健康運】 保温効果の高い下着で寒さ対策を万全に
 【幸運の食べ物】 カリフラワー

俳句紹介

先月の正月号で募集しました「新年の抱負」の俳句について、皆様からたくさんのお応募をいただき、ありがとうございます。お仕事や私生活などにおける目標や決意を深く感じる素晴らしい俳句ばかりでした。今回は応募いただいた俳句の中から、5点を紹介させていただきます。

うさぎ跳び

ミラクル起こす

山形おきたま

長井市 手塚 千恵

<編集者コメント>

地域農業やJAを取り巻く厳しい情勢について乗り越えていけることを期待して詠まれた俳句になります。ミラクルと広報誌『みらくる』を掛けていただいた素敵な作品です。うさぎが跳びはねるように飛躍していく良い年を迎えていきたいです。

つや姫で

元気をもらおう

春の農

高畠町 中川いせ子

<編集者コメント>

毎日「つや姫」を食べて力を蓄え、今年の米作りも頑張っていきたいという強い想いが込められた俳句です。ご飯は炭水化物やたんぱく質、カルシウムなど健康的な生活には欠かせない栄養素やミネラルを多く含んでいます。皆さんもお米をたくさん食べて健康な一年を過ごしましょう。

古稀の春

見守れる孫

もう一人

南陽市 松本 裕子

<編集者コメント>

娘さんがお子さんを授かり、お孫さんを抱ける喜びと見守れる幸せな想いが込められ、温かい気持ちが伝わる俳句です。うさぎは、穏やかで温厚な性格から「家内安全」の縁起物とされています。皆さんが健やかに一年を過ごされることをお祈りしています。

家族皆

コロナに負けず

頑張るぞ

飯豊町 土田 達雄

<編集者コメント>

昨年は、コロナ禍で停滞していた経済活動や行事などが少しずつ再開され、以前のような活気が戻りつつある年になりました。まだ予断を許さない状況が続いていますが、ウィズコロナ・アフターコロナの中で頑張っていこうという強い意気込みが伝わる俳句です。

年金で

輪投げ大会

楽しみに

高畠町 佐藤 律子

<編集者コメント>

輪投げ大会の参加者の皆さんは非常にレベルが高く、地区や置賜全域での大会で接戦を繰り広げています。また、皆さんが真剣で、かつ笑顔が絶えず、会場は大きな盛り上がりを見せています。今後ますますのご活躍を応援しています。

